



社会福祉協議会の事業報告

障がい者・高齢者の疑似体験

伊方小・弁城小で体験学習

方城地区の両小学校協力依頼を受けて、伊方小学校の4年生・5年生と弁城小学校の4年生が、障がい・ボランティア・高齢者についての体験学習をしました！



伊方小4年生 車いす体験

各学校の児童たちは、普段体験することができない高齢者疑似体験・アイマスク体験・車いす体験等の福祉体験を通じて、ボランティア精神・福祉的感性向上につながったのではないかと思います。今後も社会福祉協議会では児童青少年の福祉学習を実施していきます。

子どもボランティア教室

町内道路を美化運動



10月21日（土）子どもボランティア教室で美化運動を行いました。この日はコスモス保健福祉センターに集合して、彦山川河川敷までの道路をきれいにしました。伊方・金田・市場の小学校から11人が参加し、町も心もピカピカになりました。子どもボランティア教室では、1年を通して様々な活動をしています。行事の案内は小学校を通じてお知らせしています。多くの子どもの参加をお待ちしています。

福智町ボランティア連絡協議会（ボラ連）立ち上げに向けて
ボラ連設立準備委員会が発足

ボラ連設立準備委員の公募をしましたところ、各分野でボランティア活動をされている精銳17名の方々に応募いただきました（社協情報ふれあい2号に募集記事掲載）。11月28日に第一回目の会議を開催し、池本正義さんが委員長に選任され、ボラ連設立の趣旨を確認しました。

今後はボラ連の会則や具体的な活動目標・計画をみんなで検討し、来年4月の設立を目指にかんぱっていきます。皆さまには随時進捗状況を報告していくので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。